



2010

お知らせ版

広報ひこね 10/15

2	水道給水の歴史を紹介します	11	ひこね地域おこし協力隊 支援団体が決まりました
4	(仮称)彦根市荒神山自然の家の設置 および管理に関する条例(素案)	12	「こころと体の放送室」の音声 が、ホームページからも聞けます

ゆるキャラ® まつりin彦根 〜キングのミソと2010〜

今年もゆるキャラ®たちと盛り上がる「ゆるキャラ®まつりin彦根」を開催します。今回は約170体のキャラクターが彦根市に集まり、出身地などをPRします。

開催日 10月23日(土)・同24日(日)
時間 午前8時30分〜午後4時
場所 夢京橋キャッスルロード・四番町スクエアを中心とした彦根商店街エリア全域

▼関連イベント

ゆるキャラ®お餅つき
日時 10月23日(土) 午後1時〜
場所 銀座商店街 特設会場

ゆるキャラ®ポスター展
日時 10月23日(土)・同24日(日) 午前9時〜午後3時30分
場所 登り町グリーン通り商店街 夏川記念館

ユルイアスロン
内容 ゆるキャラ®が応援するなか、三種競技が行われます。

日時 10月24日(日) 午前11時〜
場所 花しょうぶ通り商店街

ゆるキャラ®グランプリ
内容 投票により、キャラクターの人気ランキングを調査します。

投票期限 10月24日(日)
場所 会場・携帯WEBサイト

▼交通規制にご協力ください
安全にイベントを実施するため、開催当日、時間帯により、会場の周辺道路は、一部の区間が歩行者専用道路になります。

準備などのため、交通規制時間外にも部分規制をする場合があります。ご協力をお願いします。



▲交通規制区間(左図の網かけ部分)



いたします。

■夢京橋キャッスルロード:

「本町二丁目」交差点から「京橋」交差点の手前まで

■城内: 「京橋」交差点の橋から城内分岐路まで

■四番町スクエア内: 「お客様駐車場」を含む全域(一部を除く)

交通規制時間 午前8時30分から午後4時

▼公共交通機関でお越しください

両日とも市外から多くの来場があり、会場付近の混雑が予想されます。ご協力をお願いします。

問い合わせ先 ゆるキャラ®

まつりin彦根実行委員会事務局 ☎20・1611番、FAX 20・1613番

水道給水の歴史を紹介します

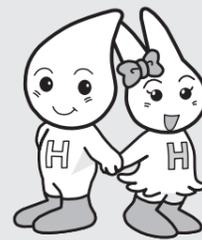
彦根市では、昭和33年12月に水道事業を創設し、昭和35年11月3日に記念すべき上水道の給水を開始し、今年で50年を迎えます。

今回、水道事業創設までの経緯と、給水を開始してから50年のあゆみをまとめました。

問い合わせ先 水道部業務課 ☎22-2722番、FAX 24-4054番
大藪浄水場 ☎22-3324番

給水開始50年記念イベント「水道フェア」を次のとおり開催します。多くの皆様のご来場をお待ちしています。詳しくは、広報ひこね10月1日号24ページをご覧ください。

日時 11月7日(日) 午前9時30分～午後4時まで
場所 大藪浄水場

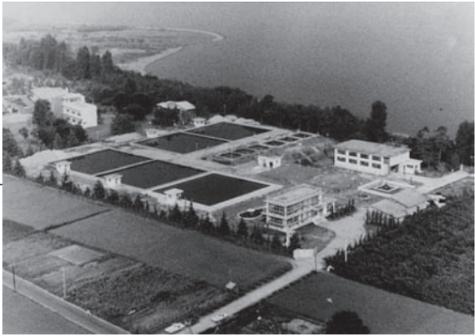
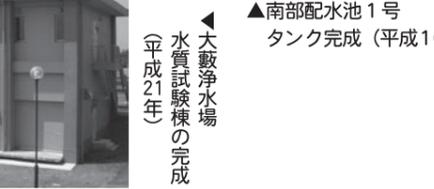


水道事業創設までの経緯

主要参考資料：「彦根市の上水道Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ」

- 昭和12年** 水道条例(旧法)に基づき、上水道の建設計画が立てられ、国に申請書が提出されましたが、日中戦争勃発のため、実現するには至りませんでした。
- 昭和24年** マラリア病(蚊により媒介される伝染病)患者を多く出していた彦根市では、彦根市マラリア対策第一次五ヶ年計画を立てました。水道の創設計画もこのなかで公表され、昭和26年、27年の「彦根市マラリア対策」には、次のように書かれています。「上下水道設置計画—マラリア対策の最終的事業として、上下水道の設置を計画し、可及的早期にこれの実現に着手する。」
- 昭和27年** 厚生省が市町村に対して、「上下水道の将来計画について」の調査を行い、彦根市は、「給水人口約3万人、1人1日あたり最大給水量180L、水源については深井戸による地下水とし、配水設備として雨壺山に貯水槽を設置する。」という回答をしました。
- 昭和29年** 彦根市マラリア対策第二次五ヶ年計画の衛生土木第二次五ヶ年計画では、上下水道の設置準備として「都市形態整備上からも衛生的見地よりもマラリア対策の最終仕上げとしても上下水道の設置は必要であるので、これの建設準備に本格的に着手する。」と書かれています。水道設置の準備として、市内の井戸水の水質試験が行われました。
- 昭和30年** 滋賀県から「上水道新規事業計画並びに上水道普及状況について」の調査があり、「水源については、犬上川上流など複数の構想があり、検討中」と回答しました。水道設置の準備として、西部地区の井戸水減量の問題について調査が行われました。
- 昭和31年** 水道設置の準備として、市全体にわたって世論調査が行われました。
- 昭和32年** 5月22日に「水道建設準備事務所」が設置され、上水道建設に本格的に着手しました。
- 昭和33年** 彦根市の上水道に関する5つの基本計画のうち、基本計画の策定を委託していた京都大学工学部岩井重久教授が「琵琶湖から取水し、大藪に浄水場、天王山に配水池を設ける案」を可としました。

水道事業創設から50年のあゆみ

年	事業のあゆみ
昭和33年)	<p>計画給水人口 3万2,000人 計画1日最大給水量 8,000m³ 大藪浄水場緩速ろ過池の築造 給水開始(昭和35年) 天王山配水池(2池)の築造</p>  <p>▲大藪浄水場緩速ろ過池築造(昭和35年)</p>
昭和38年	
昭和39年)	<p>計画給水人口 6万5,000人 計画1日最大給水量 2万2,100m³ 天王山配水池(2池)の増築 小泉水源地の設置</p>  <p>▲大藪浄水場緩速ろ過池5池完成(昭和43年)</p>
昭和46年	
昭和47年)	<p>計画給水人口 7万5,000人 計画1日最大給水量 3万1,500m³ 天王山配水池(1池)の増築 東沼波水源地の設置</p>  <p>▲大藪浄水場急速ろ過池1系完成(昭和56年)</p>
昭和52年	
昭和53年)	<p>計画給水人口 10万2,000人 計画1日最大給水量 6万8,800m³ 大藪浄水場急速ろ過池1系築造 天王山配水池(1池)の増築 稲枝上水道を彦根市上水道に統合</p> 
平成元年	
平成2年)	<p>計画給水人口 10万8,700人 計画1日最大給水量 6万8,800m³ 天王山配水池(1池)の増築 南部配水池(1池)の築造</p>  <p>▲南部配水池1号タンク完成(平成10年)</p>
平成11年	
平成12年)	<p>計画給水人口 11万8,700人 計画1日最大給水量 6万8,800m³ 南部配水池(1池)の増築、新東沼波水源地の築造、稲枝配水池の築造、天王山配水池の築造、大藪浄水場水質試験棟の改築</p>  <p>▲大藪浄水場水質試験棟の完成(平成21年)</p>
平成28年	

（仮称）彦根市荒神山自然の家の設置および管理に関する条例（素案）

（市）（仮称）荒神山自然の家準備室

荒神山のふもとに設置されている「県立荒神山少年自然の家」は、県内の子どもや、少年団体の指導者研修などの社会教育施設として使用されています。

平成23年4月1日からは、彦根市が滋賀県からの移管を受けて、この施設の管理運営を行う予定です。

彦根市では、子どもだけでなく、広く大人の団体にも利用をさせていただきたいと考えています。

このため、施設は、研修や体験、交流を行っていただける集団宿泊施設に、また、使用料についても、子どもと大人の区分や、市内と市外の利用区分を設けたいと考えています。

この条例（素案）について、下のとおり皆さんからのご意見を募集します。



水田農家の皆さん 10月下旬に、戸別所得補償モデル対策の交付申請書をお届けします

滋賀農政事務所

戸別所得補償モデル対策の交付金は、2回（12月支払い、3月支払い）に分けて交付します。12月支払いは、次のおり交付します。

- ▼米モデル事業の定額部分（15万円/10アール）
- ▼自給力向上事業の麦、大豆飼料用作物（35万円/10アール）
- ▼新規需要米（8万円/10アール）

10月下旬に年内交付分の交付申請に関する書類を送付しますので、交付申請書に押印して提出してください。



お問い合わせ先 滋賀農政事務所地域第二課 ☎0749-52-5000番（代表）

「ご意見を募集します」

条例（素案）の公開場所

（市）（仮称）荒神山自然の家準備室（市役所4階）情報公開コーナー、彦根市ホームページ、支所・各出張所

提出期限 11月5日（金）

提出方法 （市）（仮称）荒神山自然の家準備室に直接お持ちいただくか、郵送、ファクス、Eメールで提出してください。

提出・問い合わせ先

（市）（仮称）荒神山自然の家準備室（〒522-0501 元町4番2号）☎30-6101番 FAX22-1398番 Eメール kojinyana@na.city.hikone.shiga.jp

※いただいたご意見などは、彦根市の考え方とともに整理したうえで、彦根市ホームページなどで公表します。いただいた「ご意見」に対して個別に回答はしませんので、あらかじめご了承ください。

施策評価調書・事務事業評価表を「ご覧ください」

（市）企画課

彦根市では、効果的で効率的な行政運営を行うため、平成11年度から、行政評価の一環として事務事業評価を実施しています。また、平成18年度からは施策に対する評価も実施しています。

今年度も、それぞれの評価の概要を皆さんにお知らせし、彦根市が行った施策評価および事務事業評価に対するご意見やご提言をいただき、効果的で効率的な行政運営に取り組んでいきます。

公表する施策・事務事業

予算執行にかかるものとして、歳出は、彦根市総合発展計画で位置づけているすべての施策（55の施策）と、3つの構想の推進を合わせた58項目を公表します。また、歳入は、彦根市が料金を決定する使用料や手数料などのうち、28の事務事業を公表します。

「ご意見・ご提言をお待ちしています」

より効果的、効率的な市政を実現するために、皆さんのご意見・ご提言をお寄せください。



意見や提言は、情報公開コーナー（市役所1階）、支所・各出張所にある用紙に記入し、各窓口へ提出してください。

また、彦根市ホームページの「行政評価」ページからも書き込むことができます。なお、意見・提言の提出は、11月30日（火）までお願いいたします。

※それぞれの事業内容の問い合わせは、各担当課までお願いいたします。

問い合わせ先 （市）企画課 ☎30-6105番、FAX22-1398番

「ご覧ください」 琵琶湖海区漁業調整委員会委員選挙人名簿

（市）選挙管理委員会

毎年9月1日現在で、本人の申請によって琵琶湖海区漁業調整委員会委員選挙人名簿を調製することになっていま

2011年7月24日までに、デジタル放送受信に切り替えを

300日をぎりぎりしました



2011年（平成23年）7月24日までに、すべての地上テレビ放送は、アナログからデジタルへ変わります。早めの対策をお願いします。

地上デジタル放送に関する問い合わせ先

円滑に地上デジタル放送に移行していただけるよう、地上デジタル放送に関する質問や説明会の開催などを行っています。
問い合わせ先 総務省滋賀県テレビ受信者支援センター（デジサポ滋賀）☎077-503-0101
相談時間 9:00～21:00、土・日曜日、祝日は18:00まで

「ひこね市民活動促進助成事業」（2次募集分）が決まりました

（市）まちづくり推進室

市民活動団体が自主的、自立的に行う社会貢献活動に対して、その活動に必要な経費の一部を助成することにより、市民活動を応援しています。広報ひこね7月15日号などでこの2次募集を行い、下の5つの団体に決まりました。
問い合わせ先 （市）まちづくり推進室 ☎30-6117番、FAX22-1398番

ひこね市民活動促進助成事業（2次募集分）	
社会教育の推進を図る活動	団体名
図書館と共に元気に暮らそう！～暮らしの中で利用できる図書館へ～	彦根の図書館を考える会
まちづくりの推進を図る活動	団体名
高宮宿の魅力再発見事業～中山道高宮宿案内図の作成～	高宮学区街づくり推進委員会
荒神山周辺地域いこいの場創造事業～地域の和の広がり～	彦根市中南部まちづくり協議会
心に灯るイルミネーション事業～入院患者や地域住民にやすらぎを～	健やか金城の会
市民活動団体の連絡、助言または援助の活動	団体名
ひこねの市民活動PR事業～市民活動情報の集約と発信～	ひこね市民活動センター

この宝くじの収益金は明るい住み良い街づくりに使われます。

オアシムジャンボ 2億5,000万円

1等・前後賞合わせて（1等 1億5,000万円・前後賞 各5,000万円）

9月27日（月）発売 発売期間 9/27（月）～10/19（火）

抽選日 10/26（火）

財団法人 滋賀県市町村振興協会
http://ss-sinko.jp/
http://ss-sinko.jp/!

す。この名簿の縦覧を行います。

縦覧期間 10月20日（水）～11月3日（木）の午前8時30分～午後5時

縦覧場所 （市）選挙管理委員会事務局（市役所4階）、土・日曜日、祝日は庁舎西口直室

登録資格 市内に住所が事業所がある人で、1年に90日以上漁船を使用して漁業を営むか、漁業者のために漁船を使用して水産動植物の採捕または養殖に従事し、今年の12月5日現在で20歳以上の人などです。

問い合わせ先 同事務局 ☎30-6131番、FAX23-4551番

こうなっています 彦根市職員の給与、人数など

市職員の給与、職員数、勤務条件などの人事行政運営などの状況を公表します。
全体の公表内容は、彦根市ホームページで公開して

いるほか、人事課、支所、各出張所でも閲覧することができます。
問い合わせ先 人事課 ☎30-6106、FAX22-1398

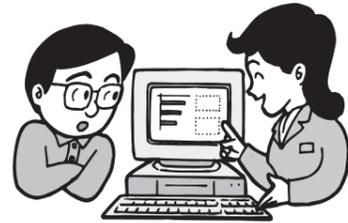
1 職員の任免および職員数に関する状況

職員数は、定員適正化計画により、平成17年4月1日の職員数(1,455人)から4.6%(67人)の削減を目標として取り組んできました。
引き続き、行政需要の変化に応じた採用と組織・機構や事務事業の見直しによる職員数の適正化に努めていきます。

② 退職の状況 (平成21年度)

(単位:人)

任命権者	計
市長	79
教育	19
消防	2
合計	100



① 採用の状況 (平成21年度)

(単位:人)

職種区分	採用者数
一般行政職	25
保健師	1
学芸員	6
保育士	4
消防職	7
医師	11
臨床工学技士	1
薬剤師	1
看護師	33
幼稚園教諭	4
その他教育職	5
合計	98

③ 部門別職員数の増減 (各年4月1日現在)

(一般行政部門)

部門	21年	22年	増減
議会	6	6	0
総務企画	139	130	-9
税務	43	44	1
民生	102	106	4
衛生	92	91	-1
労働	2	2	0
農林水産	22	22	0
商工	10	13	3
土木	62	61	-1
小計	478	475	-3

(公営企業等会計部門)

部門	21年	22年	増減
病院	491	495	4
水道	29	29	0
下水道	22	22	0
その他	34	36	2
小計	576	582	6

(特別行政部門)

部門	21年	22年	増減
教育	183	182	-1
消防	130	131	1
小計	313	313	0

(合計)

	21年	22年	増減
合計	1,367	1,370	3

2 職員の給与などの状況

職員の給与は、地方公務員法で、給与等が社会一般情勢に適應しなければならないとする「情勢適應の原則」と、民間事業の従事者の給与等を考慮して定めなければならないとする「均衡の原則」に基づき、人事院勧告に準じて改定しています。

※普通会計…財政比較などのために、地方財政統計上用いられる会計区分のことです。彦根市では、平成21年度が「一般会計」「休日急病診療所事業特別会計」「住宅新築ならびに改修資金貸付事業特別会計」を合わせたもので、平成22年度が「一般会計」「休日急病診療所事業特別会計」を合わせたものになります。

① 人件費の状況 (普通会計決算)

区分	歳出額(A)	人件費(B)	人件費率(B/A)	(参考) 20年度の人件費率
21年度	386億9,904万7千円	72億128万円	18.6%	20.2%

② 職員給与費の状況 (普通会計予算)

区分	職員数(A)	給与費				1人当たり給与費(B/A)
		給料	職員手当	期末・勤勉手当	計(B)	
22年度	822人	31億5,670万1千円	8億3,474万9千円	12億2,422万5千円	52億1,567万5千円	634万5千円

③ 職員の経験年数別・学歴別平均給料月額状況

(平成22年4月1日現在)

区分	学歴	経験年数10年	経験年数15年	経験年数20年
		一般行政職	27万 100円	31万8,450円
	高校卒	22万2,000円	27万 100円	30万7,950円

④ 職員の平均給料月額および平均年齢の状況

(平成21年4月1日現在)

区分	一般行政職		技能労務職	
	平均給料月額	平均年齢	平均給料月額	平均年齢
彦根市	34万3,555円	44歳0月	29万7,363円	51歳8月
国	32万5,521円	41歳5月	28万5,548円	49歳2月

⑤ 一般行政職の級別職員数の状況

(平成22年4月1日現在)

区分	1級	2級	3級	4級	5級	6級	7級	計
標準的な職務の名称	主事技師	主事技師	主任副主査	主査係長	課長補佐	課長	次長部長	
職員数	41人	37人	168人	84人	76人	32人	39人	477人
構成比	8.6%	7.8%	35.2%	17.6%	15.9%	6.7%	8.2%	100%
1年前の構成比	6.9%	6.5%	36.1%	16.7%	17.5%	7.9%	8.4%	100%

⑥ 職員手当の状況

(平成22年4月1日現在)

区分	彦根市	国
期末・勤勉手当	21年度支給割合 6月期 1.25月分 12月期 1.50月分 計 2.75月分 職制上の段階、職務の級等による加算措置 有	期末 勤勉 0.70月分 0.70月分 1.40月分
退職手当	支給率 勤続20年 23.5月分 勤続25年 33.5月分 勤続35年 47.5月分 最高限度 59.28月分 その他加算措置 ○定年前早期退職特例措置 2~20%加算 ○調整額の加算 職員区分に応じ、最大60月分の調整月額を加算	自己都合 希望・定年 30.55月分 41.34月分 59.28月分 59.28月分
扶養手当	配偶者 1万3,000円 扶養親族 6,500円 (配偶者なしの場合の1人目 1万1,000円) 満16歳になる年度から 満22歳になる年度末まで 加算 5,000円	
住居手当	借家・借間(最高限度) 2万7,000円 持ち家 0円	
通勤手当	交通機関利用(最高限度) 5万5,000円 自転車などの交通用具使用者 2km以上から距離に応じて 2,000~25,300円	彦根市の制度と同じ (自動車を除く)



2010 国勢調査



ご注意ください!

国勢調査をよそおった不審な訪問者に、ご注意ください。

問い合わせ先 団企画課
☎30-6143、☎30-6101、
FAX22-1398

やすらぎふれあいの館の主な要件

- ①補助の対象者は、ボランティア団体、NPO、社会福祉法人、医療法人などです。
- ②継続して運営できること。
- ③未開設の小学校区への開設を優先しています。

補助の内容

開設にあたり必要な経費

区分	基準額	補助率	補助上限額
建物の改築・改修費用	500,000円	2/3	333,000円
備品の購入費用	150,000円	10/10	150,000円

運営にあたり必要な経費

区分	基準額	補助上限額
月4回(週1回)程度以上運営	20,000円/月	240,000円
月8回(週2回)程度以上運営	30,000円/月	360,000円
賃借料加算	30,000円/月	180,000円(補助率1/2)

現在開設している「やすらぎふれあいの館」

名称・所在地	開所日	連絡先	小学校区
陽だまりの家 (平田町650-5)	火・木曜日 10:00～16:00	開所日: ☎26-5118 開所日以外: 猪村方 ☎24-2572	平田
サロン・いこいのへや (後三条町124)	火曜日 9:30～15:00	三宅方 ☎24-3006	城東
たかみや・ほっと (高宮町1989-1)	水曜日 10:00～15:00	開所日: ☎22-2160 開所日以外: 馬場方 ☎23-1163	高宮
ふれあいの家 たん・とん (須越町597-3)	木曜日 10:00～15:00	JA 東びわこ ☎28-7860	城陽
いきいきサロン ほのぼの (松原一丁目9-9)	火・木・土曜日 10:00～16:00	開所日: ☎26-0211 開所日以外: 中川方 ☎23-1870	城北
あおぞら (日夏町713-4)	木・土曜日 10:00～15:30	村上方 ☎28-4166	若葉
ナルクの館 シニアサロン (銀座町6-10 平和堂3階)	月～金曜日 10:00～15:00	佐々方 ☎050-7000-7361	城東
つどい (栄町二丁目2-36)	月曜日 10:00～15:00	福永方 ☎23-6108	城西
日夏木曜ハウス (日夏町2937)	木曜日 10:00～15:00	成宮方 ☎28-0625	城陽

ぽっかぽかひろば「おやこでたいそう」

〈内容〉体操を通じて親子で楽しい時間を過ごしたり、ほかの親子との友好を深めたりします。〈場所〉福祉保健センター別館2階(平田町)〈日時〉11月5日(金) 10:00～11:00 〈対象〉2～3歳前後の子どもとその親 〈参加費〉200円(保険代を含みます) 〈持ち物〉タオル、飲み物など、子どもに必要なものをお持ちください。〈講師〉彦根市民体育センター指導員 〈申込期限〉11月4日(木) 〈定員〉親子15組(先着順) 〈その他〉託児もあります。(1人200円) 〈申込方法・問い合わせ先〉電話かファクスで、彦根市ファミリー・サポート・センター(団男女共同参画センター「ウィズ」内) ☎24-3920 (FAX 共用)

骨美人になる秘訣教えます! 骨コツ講座

あなたの骨は健康ですか。骨を強くする生活習慣(食事や運動など)を楽しく学び体験する講座を開催します。生活習慣を見直して、骨美人を目指しましょう。〈内容〉骨を強くする運動の実践(健康運動指導士)、骨を強くするための食事の話(管理栄養士)〈日時〉11月22日(月) 9:30～12:00 〈場所〉福祉保健センター別館2階 〈定員〉30人(先着順) 〈受講料〉無料 〈申込期限〉11月8日(月) 〈申込・問い合わせ先〉団健康推進課 ☎24-0816、FAX24-5870

絵本読み聞かせボランティア養成講座

〈内容〉ブックスタート事業などで読み聞かせをするボランティアを養成します。読み聞かせの意義や重要性、心構えなどを学びます。読み聞かせの実演観察をしたり、技術指導や助言を受けたりします。受講生による実演発表も行います。〈場所〉子どもセンター多目的室(日夏町)〈日時〉11月26日(金)、12月10日(金) いずれも9:30～12:00 〈対象〉子育て支援に関心があり、ブックスタートを始めとする読み聞かせ活動ができる市内在住の人で、2日とも参加できる人 〈受講料〉無料 〈申込期間〉10月18日(月)～11月13日(土) 〈定員〉15人(先着順) 〈申込方法〉電話か、子どもセンター窓口で申し込んでください。〈申込・問い合わせ先〉子ども未来室 ☎28-1580 (FAX 共用)

第3回彦根市立病院健康講座

〈内容〉市民の皆さんに市立病院のことをもっと知っていただくことや、安心とぬくもりのある病院を目指して開催します。医師による講演や、ピアノと電子オルガンのコンサートなどを行います。〈場所〉市立病院医療情報センター1階多目的室(八坂町)〈日時〉11月13日(土) 12:00～15:00 〈受講料〉500円(弁当、飲み物付き) 〈申込期限〉10月31日(日)(当日消印有効) 〈定員〉80人(申込者多数の場合、抽選) 〈申込方法・問い合わせ先〉往復はがきの往信の裏面に住所、氏名(参加人数分。最高2人まで)、電話番号を、返信の表面に郵便番号、住所、代表者の氏名を書いて、市立病院企画経営課(〒522-8539彦根市立病院 第3回健康講座係 ※町名・番地の記載は不要です) ☎22-6050(内線3514)、FAX26-0754

まち歩きイベント(河原町～芹町沿線)

〈内容〉まちなみの特徴や、普段見ることができない町家などの内部を見学します。彦根の古民家の魅力を再発見します。〈集合場所〉近江鉄道ひこね芹川駅〈日時〉10月24日(日) 13:00～16:00 ごろ(集合は13:00) 〈参加費〉無料 〈申込期限〉10月23日(土) 〈定員〉30人(先着順) 〈その他〉歩きやすい靴や服装でご参加ください。駐車場がありませんので、公共交通機関をご利用ください。〈申込方法・問い合わせ先〉電話、ファクスか、Eメールに氏名と電話番号を書いて、県立大学人間文化学部濱崎研究室へ申し込んでください。☎28-8611(FAX 共用)、Eメール:hama_ishi_ken@yahoo.co.jp

教室開故事業「ピストロファミリー講座」

〈場所〉城北小学校(松原町)〈日時〉11月27日～12月11日 毎週土曜日の10:00～12:00 〈対象〉手作りおやつに興味のある小学生以上の人 〈受講料〉600円(中学生以下は無料)ただし、材料費900円、保険代100円が別途必要です。〈申込期間〉10月18日(月)～11月5日(金)(当日消印有効) 〈定員〉20人(申込者多数の場合、抽選) 〈申込方法・問い合わせ先〉往復はがきの往信の裏面に住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号、希望講座、会場校を、返信の表面に郵便番号、住所、氏名を書いて、団教育委員会生涯学習課(〒522-0001尾末町1-38) ☎24-7971、FAX23-9190

ひこねエコマーケット「夢畑」

〈日時〉11月13日(土) 9:30～14:00(雨天のときは、中止する場合があります) 〈場所〉団清掃センター(野瀬町) 〈出店料〉1ブース500円 〈募集出店数〉40ブース 〈申込期限〉11月5日(金) 〈申込方法・問い合わせ先〉直接、リサイクルステーションで申し込むか、往復はがきの往信の裏面に住所、氏名、電話番号、出店品目、人数、出店希望日を、返信の表面に住所、氏名を書いてリサイクルステーション(〒522-0088銀座町4-19、受付時間10:00～16:00、木・日曜日は休み) ☎26-4810 (FAX 共用)

農村女性研修会

〈日時と内容〉下の表のとおり 〈場所〉グリーンピアひこね(清崎町) 〈対象〉市内に在住の女性 〈講師〉李智淳^{いじずん}さん 〈受講料〉無料 ※ただし、11月17日(水)は、料理の材料費500円が必要です。〈申込期間〉10月15日(金)～11月1日(月)(土・日曜日は除く) 〈申込・問い合わせ先〉グリーンピアひこね ☎25-3909、FAX25-3972

日時	テーマ	内容
11月10日(水) 13:30～15:30	異文化について	韓国と日本、ここが違う。あいさつ・食事のマナーなど…。
11月17日(水) 13:30～15:30	食文化について	健康と美を考える韓国の食。食べ物は食べる時がある。本場の味にチャレンジ!
11月24日(水) 13:00～15:30	韓国女性の美意識	女性の第一の関心事。目に見えないエステの話です!

子どもセンター 星空教室

〈内容〉テーマ「秋はペガサスから/木星」秋の夜空を観望します。〈日時〉10月29日(金) 19:00～21:30(悪天候の場合は、予備日の10月30日(土)に開催 ※予備日も悪天候の場合は中止) 〈場所〉子どもセンター(日夏町) 〈対象〉天文に興味のある人 〈参加料〉1人300円 〈申込・問い合わせ先〉直接、子どもセンターの窓口で申し込んでください。☎28-3645 (FAX 共用)

やすらぎふれあいの館(宅老所)の開設を始めませんか

やすらぎふれあいの館(宅老所)は、「地域の中で、気軽に人と交わりたい」という願いを持つ高齢者のために、市内の9か所で開設されています。民家など既存の建物を改修し、ボランティアが中心になって運営しています。高齢者の人たちが、おしゃべりやゲームをして、気軽に過ごせる場所です。

彦根市では、各小学校区に「やすらぎふれあいの館」の開設を進めています。開設・運営に対する補助制度もあります。補助制度や現在開設している「やすらぎふれあいの館」を左の表で紹介いたします。詳しくは、お問い合わせください。

問い合わせ先 団介護福祉課 ☎23-9660番、FAX26-1768番



※特に記載のないときは無料です。

行 事 名	日 時	場 所	内 容 ・ 問 い 合 わ せ 先 等
グリーンピアひこね 教室・講座発表展示会	10月21日(木) 9:00~17:00	グリーンピアひこね (清崎町) ☎25-3909 FAX25-3972	内 容:黒豆ずしの販売、盆栽・菊・寄せ植え・書道・生け花・ パッチワークの展示。カラオケ発表。活動団体からの販売も あります。
	10月22日(金) 9:00~15:00		
第49回 県立盲学校文化祭	10月23日(土) 8:55~15:45	県立盲学校 (西今町) ☎22-2321 FAX26-3686	内 容:在校生や有志による、楽しい演劇、お笑いたつぷりの 漫才、心ときめく音楽発表を行います。
県立盲学校の公開	11月1日(月) 9:15~12:30		内 容:視覚障害についての理解を深めるために、公開します。 校内や授業の見学、音声パソコンやサウンドテーブルテニス (音が出るボールを使用する卓球)の体験を行います。 ※事前申込が必要。担当:宇野
MOA美術館 彦根児童作品展	10月23日(土) 10:00~15:30	子どもセンター (日夏町)	内 容:市内全小学校の「絵画の部(版画を含む)」作品展示 MOA美術館彦根児童作品展事務局(担当:中川) ☎28-1756
	10月24日(日) 10:00~14:30		
教育フォーラム'10	10月30日(土) 9:30~12:00	ひこね燦ぱれす (小泉町)	内 容:子どもたちの家族や友達とのかかわりなどについての 実態調査をもとに、課題を把握し、大人が心がけるべきこと をみんなで考えます。 ☎教育委員会学校教育課☎24-7971、FAX23-9190
紙芝居講座inひこね	10月31日(日) 9:15~15:30	県立大学交流センター (八坂町)	内 容:紙芝居の原点を探り、優れた作品の選び方、演じ方、 さらに紙芝居の作り方を学ぶ講座です。 ※事前申込が必要。 紙芝居講座inひこね実行委員会☎23-4649 (FAX共用)
ハピネスいきいき フェスタ2010	11月5日(金) 9:30~16:00	北老人福祉センター 「ハピネスひこね」 (馬場一丁目) ☎27-6701 (FAX共用)	内 容:ハピネスひこねで活動している団体が、舞台発表や展 示・体験コーナーなどで、活動の成果を披露します。
	11月6日(土) 10:00~12:30		
豊郷病院公開セミナー 口はきれいですか? 上手に食べられますか?	11月6日(土) 14:00~15:30	豊郷病院 内科外来待合スペース (豊郷町八目)	内 容:「体の健康は口の中から」、「安全に楽しい食事をと るために」という講演をします。 (財)豊郷病院地域連携室☎35-3001 (代表)
楽しいおはなしの つどい	11月6日(土) 14:00~	市立図書館 ☎22-0649 FAX26-0300	内 容:紙芝居、まき絵(紙を巻きながら絵を見せます) ひこね児童図書研究グループ
わらべうたで遊ぼう!	11月13日(土)		内 容:わらべうたで、親子で遊びます。3歳4か月以上の子 どもは10:00~、3歳4か月未満の子どもは11:00~ 市立図書館
絵本を楽しむ つどい	11月13日(土) 14:00~		内 容:ブックトーク…テーマにそって本の紹介をしながら、 絵本を読みます。 ひこね児童図書研究グループ
女性オストメイトの つどい	11月13日(土) 13:30~16:00	彦根勤労福祉会館 (大東町)	内 容:オストメイト(ガンなどで人工肛門、人工肛門を造設 した障害者)の社会生活の適応促進などを目的に開催。女性 オストメイトとその家族を対象にした体験交流会。 (財)日本オストミー協会滋賀県支部事務局☎077-562-1773 (FAX共用)

秋の文化祭

主催:彦根市・彦根市教育委員会

問い合わせ先 園教育委員会生涯学習課・文化振興室 ☎23-7810、FAX21-3080

【11月の行事】

行 事	期 間	時 間	会 場	入場料
テーマ展シリーズ戦国巻の3「よみがえる関ヶ原合戦—関ヶ原戦図を読む—」	10月29日(金)~11月30日(火)	8:30~17:00 (入館は16:30まで)	彦根城博物館	有料
写真展 B & W モノクローム写真展	11月4日(木)~7日(日)	4日は12:00~17:00、5~7日は10:00~17:00	市民会館・ギャラリー	無料
ブロードウェイ・ミュージカル・カンパニー	11月5日(金)	19:00~ (開場は18:30)	文化プラザ・グランドホール	有料
彦根市幼稚園教育研究会 彦根市幼児画展・きらきら広場	11月6日(土)・7日(日)	9:00~16:30 (7日は16:00まで)	中地区公民館	無料
滋賀県少年少女合唱祭彦根大会	11月7日(日)	13:00~16:00	文化プラザ・グランドホール	無料
ひこね市民大学講座2010「歴史学習塾」AW講座セミナー4	11月10日(水)・17日(水)・24日(水)	19:00~ (開場は18:30)	文化プラザ・メッセホール	有料
彦光会 洋画展	11月12日(金)~14日(日)	9:30~17:00 (14日は16:00まで)	市民会館・ギャラリー	無料
彦根市美術教育研究会 彦根市少年少女美術展	11月13日(土)・14日(日)	9:00~16:30	子どもセンター	無料
平成22年松竹大歌舞伎	11月14日(日)	14:00~ (開場は13:30)	文化プラザ・グランドホール	有料
翠香流いけ花展 「花の流れ」	11月20日(土)・21日(日)	10:00~18:00 (21日は17:00まで)	ピバシティ彦根・ピバシティホール	無料
彦根おやこ劇場第83回例会「とべ!夢ひこうき」	11月20日(土)	13:30~15:00	城北小学校・体育館	会員制
彦根市書写教育研究会 彦根市少年少女書写展	11月20日(土)・21日(日)	9:00~16:30 (21日は16:00まで)	市民会館・ギャラリー	無料
滋賀大学オーケストラ第27回 定期演奏会	11月23日(水・祝)	14:00~16:00	文化プラザ・グランドホール	有料
第17回 かこう会 展	11月26日(金)~28日(日)	9:30~16:30 (28日は16:00まで)	市民会館・ギャラリー	無料
金亀亭落語ライブVol.7 柳亭市馬・柳家三三	11月28日(日)	14:00~ (開場は13:30)	文化プラザ・エコーホール	有料
彦根吹奏楽団 第31回 定期演奏会	12月5日(日)	13:00~16:00	文化プラザ・グランドホール	無料

動く図書館 **たちはな号**
 巡回日程【11月前半】 市立図書館 ☎22-0649
 FAX26-0300

日・曜日	駐 車 場	時 間
2日(火)	宮田町山田神社	11:00
	JA東びわこ鳥居本支店駐車場	13:20
	鳥居本高根団地 小野こまち会館	14:10 15:00
4日(木)	太平団地	13:20
	東山会館	14:10
	湖上平団地堤医院前	15:00
5日(金)	葛籠町公民館	13:30
	高宮地域文化センター	14:20
	BSアパート2号棟	15:10
9日(火)	清崎町ばんば	13:20
	JA東びわこ本店前駐車場	14:10
	河瀬地区公民館	15:00
10日(水)	多景保育園横	13:20
	長曾根町・エクセレントヒルズ彦根	14:10
	彦根ニュータウン中央部	15:00
11日(木)	楡公民館	13:30
	昭和電気茂賀ハイッ	14:20
	WAっとねす春日	15:10
12日(金)	鳥居本地区公民館	11:00
	小泉町百貨卸センター駐車場(東側)	13:20
	東沼波町秋葉神社 旭森地区公民館	14:10 15:00
16日(火)	JA東びわこ種子センター	13:20
	滋賀観光バス彦根営業所	14:10
	ローソン彦根外町店駐車場	15:00

※駐車場での駐車時間は、30~40分間です。

図書館休館日(11月前半)

1日(月)、3日(水・祝)、8日(月)、15日(月)

秋の読書週間	内容 読み聞かせ など
日時 11月6日(土)11:00~	※予約不要
同7日(日)11:00~	主催 ひこね児童図書研究
14:00~	グループ
場所 市立図書館	問い合わせ先 市立図書館

し尿収集予定日 11月前半

彦根市事業公社 ☎23-4135 FAX23-4134

※臨時の収集については、早めにお申し込み
 ください。(臨時の収集は、原則として毎
 週火・金曜日に実施します。)
 ※収集の状況によって、収集日は3日程度前
 後することがありますが、ご了承ください。



- 1日(月) 幸、松原一丁目、松原二丁目、松原(四ツ川)、野田山、正法寺、
地蔵、本町一丁目、本町二丁目、本町三丁目、銀座、中央(第
1・4部)、芹橋一丁目、芹橋二丁目(河原二丁目一部を含む)、
西今、平田(大沢)、三津
- 2日(火) 幸、芹、安清、外、里根、野田山、正法寺、地蔵、西今、野瀬、
海瀬、三津屋
- 4日(木) 里根、幸、外、城町一丁目、柴町一丁目、池州、八坂北、八坂、
開出今団地(第1・3部)、西今、宇尾、須越
- 5日(金) 芹川(南、大仏、千鳥ヶ丘)、山之脇、大藪、小泉(開出)、
竹ヶ鼻、開出今蔵の町団地、八坂東団地、宇尾
- 8日(月) 芹川(北、千鳥ヶ丘)、地蔵(湖上平団地)、原(原西団地)、
後三条(下)、開出今、宇尾、清崎(西、清崎団地)
- 9日(火) 正法寺(太平団地)、中央(第2、3部)、立花、大橋、元岡、
沼波、中藪一丁目、中藪二丁目、開出今、竹ヶ鼻、西沼波(東
部)、宇尾、賀田山(大山、小山、茂賀、小田部)
- 10日(水) 正法寺(太平団地)、京町一丁目、京町二丁目、京町三丁目、元、
船、旭、金亀、尾末、馬場一丁目、馬場二丁目、城町二丁目、
柴町二丁目、長曾根、中藪、開出今、彦富(笹田団地を除く)、
金沢(林、中下、長江)、清崎(東、西)
- 11日(木) 京町一丁目、京町二丁目、京町三丁目、佐和、大東、錦(第
1部)、平田(西、北)小泉、戸賀、和田、彦富(笹田団地を
除く)、開出今、甘呂
- 12日(金) 京町一丁目、京町二丁目、京町三丁目、橋向、新、芹中、後
三条(上)、岡、東沼波、平田(南、中)、小泉、甘呂、彦富(笹
田団地を除く)

ひこね地域おこし協力隊支援団体が決まりました

湖東定住自立圏の取り組みとして、
 3大都市などから彦根市に移住し、ひ
 こねの地域おこし活動・地域協力活動
 に取り組んでいただける意欲のある都
 市部の人を「ひこね地域おこし協力隊」
 として募集する予定です。

この新たな仕組みを構築するために、
 広報ひこね7月1日号などで、ひこね
 地域おこし協力隊に対するサポートや
 コーディネートなどを行う支援団体を
 市内の特定非営利活動法人から募集し
 ました。

今回、次の2団体を平成22年度の支
 援団体として決定しました。

- 特定非営利活動法人 小江戸彦根
 主な活動内容:彦根城内堀で屋形船
 の運航事業
- 特定非営利活動法人 五環生活
 主な活動内容:自転車タクシーの運
 行事業

※1 埼玉県、千葉県、東京都、神奈
 川県、岐阜県、愛知県、三重県、京
 都府、大阪府、兵庫県、奈良県なら
 びに政令指定都市

※2 地域力の維持・強化に向けた地
 域資源の発掘、移住交流の促進、観
 光振興その他の地域活性化に資する
 活動

問い合わせ先 園観光振興課 ☎30-6
 120番、FAX22-13998番

予防接種

個別予防接種のお知らせ



彦根市では、下表の予防接種を実施しています。

予防接種は、感染症を防ぐために大切なものです。事前に配布している予防接種の説明書の注意事項などをよく読んで、接種してください。

予防接種が受けにくい状況（長引く病気があるなど）にある場合や、予防接種についてご不明な点がある場合は、[☎健康推進課](#)にご相談ください。

対象 彦根市に住民登録、外国人登録のある児

実施方法 予約制（指定医療機関に、事前に予約してください）

※指定医療機関は、個人に通知している案内でご確認ください。

わからない場合やかかりつけ医が市外にあるなど、指定医療機関

での接種が難しい人は、事前に[☎健康推進課](#)にご相談ください。

接種費用 無料 ※ただし、定められた年齢（定期年齢）内に接種できなかった場合は、有料となります。

その他 「麻しん・風しん」2・3・4期および「ジフテリア破傷風（二種混合）」2期の対象者は、「平成22年度用」の予診票が必要です。

接種は原則として保護者同伴ですが、「麻しん・風しん」3・4期の対象者は、保護者の同伴がなくても専用の予診票で、保護者の事前同意があれば接種できます。専用の予診票が必要な場合は、[☎健康推進課](#)にご連絡ください。

問い合わせ先 [☎健康推進課](#)24-0816、FAX24-5870

個別予防接種の種類

予防接種名	区分	定期年齢（標準的な接種期間など）	間隔・回数
ジフテリア・百日せき・破傷風 （三種混合：DPT）	1期初回	3か月以上7歳6か月未満 （3か月以上12か月未満）	1期初回 20～56日（3～8週間）の間隔で3回接種（接種間隔を守りましょう）
	1期追加	3か月以上7歳6か月未満 （初回終了後12か月以上18か月未満）	1期追加 1期初回の3回目の接種日から1年～1年半後に1回接種
ジフテリア・破傷風 （二種混合：DT）	2期	11歳以上13歳未満 （平成10年4月2日～同11年4月1日生まれの人：小学6年生に相当する人）	幼少期の三種混合の追加として、1回接種します。（平成23年3月31日までに接種してください）
麻しん・風しん 原則として、麻しん・風しん混合（MR）ワクチンで接種します	1期	1歳以上2歳未満	1回接種（満1歳になったらすぐに接種してください）
	2期	平成16年4月2日～同17年4月1日生まれの人 （就学前の1年間に相当する人：保育所・幼稚園の年長に相当する期間）	1回接種（各期とも平成23年3月31日までに接種してください） ※感染予防のため、できるだけ早く接種することをおすすめします。
	3期	平成9年4月2日～同10年4月1日生まれの人 （中学1年生に相当する人）	
	4期	平成4年4月2日～同5年4月1日生まれの人 （高校3年生に相当する人）	
日本脳炎	1期初回	6か月以上7歳6か月未満 （3歳以上4歳未満）	1期初回 6～28日（1～4週間）の間隔で2回接種（接種間隔を守りましょう）
	1期追加	6か月以上7歳6か月未満 （4歳以上5歳未満）	1期追加 1期初回の2回目の接種日から概ね1年後に1回接種
	2期	9歳以上13歳未満 （小学4年生に相当する人）	1回接種

日本脳炎の予防接種についてお知らせ【平成17年からの接種勧奨を差し控えた人への対応】

◎日本脳炎第2期予防接種について

乾燥細胞培養日本脳炎ワクチンを日本脳炎第2期（9歳以上13歳未満）の接種に使用できるようになりました。

◎日本脳炎第1期の予防接種が受けられなかった人の接種

平成17年から接種を勧める通知を差し控えたことで、第1期（初回2回、追加1回計3回）の接種ができなかった人について、次のように接種する機会が設けられました。

①第1期の予防接種が1回または2回しか接種できていない人

不足回数分を9歳から13歳未満の年齢で接種できるようになりました。
◇1回接種している人：残り2回を6日以上の間隔をおき接種します。
◇2回接種している人：残り1回を接種します。

②第1期の予防接種を一度も接種できていない人

9歳から13歳未満の年齢で第1期の予防接種を受けることができるようになりました。第1期の初回接種として、6～28日の間隔をあけて2回、追加接種として初回終了後おおむね1年後に1回接種します。

インフルエンザ予防接種 広報ひこね10月1日号20ページに掲載しました指定医療機関に、追加・訂正がありました。

一般来院者も接種できる医療機関					かかりつけの人のみ接種できる医療機関						
医療機関名	①	②	③	④	電話番号	医療機関名	①	②	③	④	電話番号
小森医院	○	○	○	○	22-2714	ふじせき医院	○	○	○	○	23-2233
藤野こどもクリニック	○	○	○	○	47-5311	対象	①6歳未満	②6～13歳未満	③13～65歳未満	④65歳以上	

相談

※特に記載のないとき、相談料は無料です。

相談名	日時	場所	内容・問い合わせ先等
日曜納税相談	10月31日(日) 10:00～16:00	☎納税課 ☎30-6109	毎月1回、日曜納税相談窓口を設けて、市税の納付についての相談に応じます。
近畿税理士会税務相談センター 無料税務相談	11月2日(火) 13:30～16:30	21会議室 (市役所2階)	確定申告や医療費控除、相続税、贈与税など、税金全般に関する相談に応じます。1人30分。電話による予約制（先着6人） ☎税務課市民税係 ☎30-6140、FAX22-3052
労働法律相談	11月5日(金) 18:30～20:00	ひこね燦ぱれす (小泉町) ☎26-7272	職場における悩みなどについて、弁護士が相談に応じます。電話による予約制（受付は、10月19日(火)9:00から先着3人） 休館日：月曜日
多重債務者 無料相談会	11月6日(土) 10:00～13:00	☎消費生活センター (元町)	弁護士・司法書士が相談に応じます。（1件1時間） 電話による予約制。先着6人 ☎県民生活課 ☎077-528-3412
理学療法士相談	11月17日(水) 13:15～	☎障害者福祉センター (平田町) ☎26-1767 (FAX共用)	市内在住で、身体障害者手帳をお持ちの本人と家族から、リハビリの相談に応じます。電話による予約制（先着6人）
司法書士 無料法律相談	11月20日(土) 9:30～12:30 毎週木曜日 17:30～20:30	彦根勤労福祉会館 (大東町) ひこね燦ぱれす (小泉町)	サラ金、クレジット、少額裁判などの法律相談に応じます。（3週間前から予約受付）1人45分 司法書士総合相談センター彦根☎077-527-5576
子ども・家庭相談	毎週月～金曜日(祝日は除く) 8:30～17:15	☎家庭児童相談室 ☎23-7838 FAX26-1768	子どものことをはじめとする家庭内の悩み（育児不安・児童虐待・夫婦間暴力など）について、相談に応じます。
消費生活相談	毎週月～金曜日(祝日は除く) 9:15～12:00 13:00～16:00	☎生活環境課 ☎22-1411 (内線173)	多重債務問題や架空請求への対処、悪質商法の被害、クーリング・オフの方法など、消費生活や契約のトラブルに関する相談に応じます。
交通事故相談	毎週火・木曜日 9:00～16:00	湖東合同庁舎2階 (元町)	被害者・加害者を問わず、専門の相談員が相談に応じます。また、電話による相談にも応じます。（祝日を除く月～金曜日） 県立交通事故相談所彦根分室☎27-2230
多言語電話相談	毎週水・木・金曜日 (祝日は除く) 10:00～12:30、13:30～16:00	☎27-2400 (相談専用電話)	日本の習慣や制度、市役所などでの手続き、生活の中で困ったことなどの相談に、3つの言語で応じます。 水曜日＝英語、木曜日＝ポルトガル語、金曜日＝中国語

「こころと体の放送室」の音声もホームページからも聞けます

市立病院では、すでにエフエムひこね（78.2メガヘルツ）で放送している「こころと体の放送室」の音声も、市立病院ホームページで公開しています。

内容は、医師による病気の解説や、薬剤師による薬の飲み方など普段気になっていないことを、頭部や胸部など大きく26の分野に分け、さまざまな職種によって解説しています。

音声による医療情報をホームページで公開することは、日本のほかの病院でも例がなく、ユニークな試みです。市立病院ホームページの左下にある「こころと体の放送室（音声ファイル）」をクリックし、聞いてください。

●「こころと体の放送室（音声ファイル）」アドレス <http://www.municipal-hp.hikone-shiga.jp/radio/index.html>

問い合わせ先 [☎市立病院企画経営課](#)☎22-6050番
(内線3514)、FAX26-0754番

10月は臓器移植普及推進月間です

平成22年7月17日、改正臓器移植法が施行されました。提供したくないという気持ちも、提供したいという気持ちも、どちらも尊重されます。しかし、その気持ちが伝わらなければ、どちらもかえません。

臓器提供について考え、家族で話し合い、その気持ちを意思表示しましょう。

臓器提供意思表示カードは、[☎健康推進課](#)、彦根保健所（和田町）にあります。

問い合わせ先 [☎健康推進課](#)☎077-528-3619、
(財)滋賀県健康づくり財団☎077-525-2733

10月は骨髄バンク推進月間です

年々順調に、ドナー登録者数は増加し、骨髄移植の件数も伸びてきています。

しかし、いまだ多くの白血病などの血液難病患者が、骨髄移植の機会を待っています。

ドナー登録は、あくまで善意の自由意思によるものです。登録後も取り消しや保留ができます。また、ドナーの健康と安全が最優先されます。

骨髄バンクについてご理解いただき、ドナー登録をお願いします。

問い合わせ先 [☎健康推進課](#)☎077-528-3619、
(財)骨髄移植推進財団☎0120-445-445



健康だより

健康推進課
(平田町・福祉保健センター1階)
☎24-0816
FAX24-5870
電話番号は、おかけ間違いのないようにご注意ください。

ひこね元気計画21 推進中!

すくすく ベイビー

澤 乙姫ちゃん (天方町)
小林和磨ちゃん (清崎町)
高橋陽ちゃん (稲部町)

ひこね元気計画21 マスコットキャラクター “コンキー君”



健康だより

市民健康診査

(健康診査・結核健康診断)
肺がん検診・肝炎ウイルス検診

内容 血圧測定、尿検査、血液検査、B型・C型肝炎ウイルス検診、内科診察、胸部レントゲン検査など

※健診料として、200円～2,500円が必要です。
※持ち物、注意事項など詳しくは、広報ひこね5月15日号と同時に配布した「健診日程のご案内」をご覧ください。

対象 次のいずれかの人
①彦根市に住民登録のある人で、昭和46年(1971)4月1日～平成4年(1992)4月1日生まれの人
②昭和10年(1935)4月2日～昭和46年(1971)3月31日生まれの生活保護受給者
※結核健康診断は、4月1日現在満64歳以上の人
※肺がん検診は、満40歳以上の人
※肝炎ウイルス検診は、4月1日現在満39歳以上で、過去に肝炎ウイルス検診を受けていない人

実施日 11月5日(金)
場所 福祉保健センター
受付時間
●午前…9:30～11:00
これまでの日程で受けられなかった、平田・亀山・城北・旭森・城陽・若葉学区の人
●午後…13:00～14:30
これまでの日程で受けられなかった、鳥居本・稲枝(東・西・北)・城東・佐和山学区の人

狂犬病予防注射はお済みですか
4～5月にかけて狂犬病予防注射を各会場で実施してきましたが、犬の体調などにより受けられなかった犬は、必ずかかりつけの獣医師で予防注射を受けてください。
また、獣医師(動物病院)が発行する「狂犬病予防注射済証」(済証)をお持ちの人は、彦根市が発行する「狂犬病予防注射済票」の手続きが別に必要になります。済証、愛犬カード、手数料550円を健康推進課にお持ちください。

ダイエット講座・フィットネス講座 第2期生募集

「鏡に映った自分の体型にショック」「食事は気をつけているつもり。でも成果が現れてこない」「運動しても続かない」そんな人におすすめの講座です。下の2種類の講座から1講座のみ選んで申し込んでください。参加費は無料です。

対象 彦根市に住民登録がある40歳以上の人で、やせたいと思っている人
申込方法 電話か、ファクスで、講座名、住所、氏名、生年月日、電話番号、身長、体重を書いて、健康推進課に申し込んでください。
定員 各講座につき18人(申し込み多数の場合、抽選)
場所 福祉保健センター別館2階(平田町)
申込期限 11月4日(木)

●3日でマスター! 3か月で3kg ダイエット講座

開催日	時間	内容	講師
11月15日(月)	13:30～15:30	下腹に効くエクササイズ・1日10分エクササイズ	保健師
11月22日(月)	13:30～15:30	一目でわかる食事学 ～テレビでは教えてくれない、やせる食べ方の秘訣～	管理栄養士
12月13日(月)	13:30～15:30	あなたの歩く姿に磨きをかけて ～ノルディックウォーキングで効果アップ～	ノルディック・ウォーク 公認指導員
平成23年 2月14日(月)	13:30～15:30	ダイエットの心理学 — 修了式 —	保健師

●8週間集中レッスン! フィットネス講座

開催日	時間	内容	講師
11月26日(金)	13:30～15:30	体のチェック♪ エネルギー消費量を3倍アップさせるウォーキング	保健師 健康運動指導士
12月1日(水)	9:30～11:00	1日10分エクササイズ・ボールで筋トレ	保健師
12月6日(月)	9:30～11:00	ボール体操 ほか	健康運動指導士
12月16日(木)	13:30～15:00	一目でわかる食事学	管理栄養士
12月20日(月)	13:30～15:00	ボール体操 ほか	健康運動指導士
12月28日(火)	9:30～11:00	1日10分エクササイズ・ボールで筋トレ	保健師
平成23年 1月14日(金)	13:30～15:00	ボール体操 ほか	健康運動指導士
1月20日(木)	9:30～11:00	チェアエクササイズ	保健師
2月18日(金)	13:30～15:30	ボール体操 ほか	健康運動指導士

母子保健

赤ちゃんサロン

☆母子健康手帳をお持ちください。
日時 11月2日(火) 9:45～11:30
(受付は9:30～9:45)
場所 福祉保健センター別館2階
対象 2～3か月児とその保護者
内容 子育てに関する情報交換や、友だちづくり

離乳食相談

～1日2回食に進みましょう～
☆母子健康手帳をお持ちください。
日時 11月18日(木) 9:45～11:30
(受付は9:30～9:45)
場所 福祉保健センター
対象 7～8か月児とその保護者
(集団指導)

成人の健康

栄養相談

～更年期に打ちかつ食生活アドバイス～
更年期を迎える女性は女性ホルモンが減るため、生活習慣病を引き起こしやすいです。この機会に食生活を見直してみませんか。
日時 11月8日(月)、11月30日(火)
9:00～、10:20～(予約制 各1人)
場所 福祉保健センター
※上記以外の食事に関する相談も受け付けています。気軽に電話で申し込んでください。

けんこう相談

●保健師による相談(9:30～11:00)
11月15日(月) 福祉保健センター
11月19日(金) 福祉保健センター、東山会館
11月24日(水) 稲枝地区公民館
11月30日(火) WAっとねす春日
※上記の日程以外にも、健康推進課では電話での相談を随時行っています。

11月の乳幼児健康診査

健診名	実施日	対象	受付時間
4か月児	9日(火)	平成22年7月1日～14日生	13:00～14:00
	16日(火)	7月15日～31日生	
10か月児	10日(水)	平成22年1月1日～17日生	13:00～14:00
	17日(水)	1月18日～31日生	

場所 福祉保健センター別館2階

健診名	実施日	対象	受付時間
1歳6か月児	12日(金)	平成21年5月1日～16日生	13:00～14:00
	19日(金)	5月17日～31日生	
2歳6か月児	11日(木)	平成20年5月1日～18日生	13:00～14:00
	18日(木)	5月19日～31日生	
3歳6か月児	15日(月)	平成19年5月1日～17日生	13:00～14:00
	22日(月)	5月18日～31日生	

場所 福祉保健センター1階

健診名	実施日	対象	受付時間
4か月児	24日(水)	平成22年7月生 (主に亀山・稲枝地区の児)	13:30～14:00
10か月児	24日(水)	平成22年1月生 (主に亀山・稲枝地区の児)	13:30～14:00

場所 南老人福祉センター(稲枝支所の北隣・田原町)

※乳幼児健康診査についてのお問い合わせは、直接、健康推進課へ
※該当月に来られない場合は、ご連絡ください。
※4か月児健康診査時にブックスタート事業を、10か月児健康診査時にフォローアップ事業を実施しています。詳しくは、子ども未来室 ☎・FAX28-1580へ

すくすく相談

☆母子健康手帳をお持ちください。
●身体計測(9:30～11:00)
11月4日(木) 福祉保健センター別館2階
対象: 4か月～1歳未満児
11月11日(木) 福祉保健センター別館2階
対象: 1歳以上の児
※絵本の開き読みもあります。
11月25日(木) 福祉保健センター別館2階
対象: 4か月未満の児
※全乳幼児対象の個別相談も行います。

●身体計測・個別相談(9:30～11:00)
11月19日(金) 東山会館
11月24日(水) 稲枝地区公民館
11月30日(火) WAっとねす春日

パパママ学級

これからの出産や育児について、もうすぐパパやママになる人といっしょに学んでみませんか。
内容 赤ちゃんのお世話(お風呂、おむつ交換、だっこの仕方)、妊婦体験など
日時 11月13日(土) 10:00～12:00
(受付は9:45～10:00)
場所 福祉保健センター2階
対象 市内に住民登録のある妊娠28週以降の夫婦(夫婦での参加とします)
定員 18組(申込多数の場合は、予定日が近い人を優先します)
持ち物 母子健康手帳・父子健康手帳
申込期間 10月15日(金)～同22日(金)
申込方法 健康推進課へ。QRコード対応の携帯電話を使って申し込むこともできます。



▲パパママ学級の申し込みQRコード

この「広報ひこね」は48,350部作成し、1部当たりの単価は7円（1円未満切り捨て）です。ただし、原稿作成・編集などにかかる職員の人件費は含まれていません。

連載企画 「わたしの町の戦国 第6回」

佐和山とその時代① 境目の城

佐和山は、北に入江内湖、西に松原内湖が広がり、東の鈴鹿山脈との間の狭小な地帯を東山道の通る要衝の地であり、古来、幾多の戦争の舞台となりました。

この佐和山の地に、城が築かれた時期は定かではありません。ただ、古い文献は、鎌倉時代初期、近江を領した佐々木定綱の6男六郎時綱が、佐和山付近に館を構えたのが始まりと伝えています。時綱は自ら佐保と号しており、当時は佐和山のことを佐保山とも称したようです。

その後、定綱の孫の代に至り、近江は佐々木一族4家によって割拠されることとなります。宗家を継いだ六角氏、坂田郡柏原庄（米原市）を本拠とした京極氏、坂田郡大原庄（米原市）を本拠とした大原氏、高島郡高島庄（高島市）を本拠とした高島氏の4家でしたが、なかでも六角氏と京極氏は近江を二分する勢力に成長し、やがて同族でありながら互いに牽制をして争うようになります。

両者の勢力の境に位置する佐和山は、要害の地として城が整備され、在地の国人・土豪（村々に

本拠を置く武士）たちを巻き込んだ攻防戦が繰り返されることになりました。

16世紀に入ると、江北では京極氏の被官（家臣）から台頭した浅井氏が覇権を確立しようとする勢力を拡大し、逆に再興を計ろうとする京極氏、江南の覇者六角氏の3者が、文字どおり三つ巴の争いを展開します。この争いにおいて、佐和山城はしばしば3者の攻略の目標となりました。

ただ、佐和山城は境目の軍事拠点として臨時に利用されたため、特定の城主が置かれず、そのため山下に本拠のある百々氏などが佐和山城を預かって、時に応じて城代を務めたと考えられています。

永禄年間（1558）に入ると、近江では浅井氏の勢力が急速に拡大し、高宮氏や高野瀬氏など犬上郡・愛知郡の国人・土豪の多くが六角方から浅井方に転じました。そのため永禄2年（1559）には「肥田城の水攻め」、翌永禄3年には「野良田表の合戦」など、六角方による大規模な反撃が試みられましたが、いずれも失

敗しています。

そして永禄4年（1561）、六角承禎は浅井長政らが美濃（岐阜県）に出兵している虚を衝いて佐和山城を攻略し、浅井方の城代百々隠岐守を自決させています。浅井長政は、すぐさま佐和山城を奪い返し、重臣であった磯野員昌を据えました。

磯野員昌は、多賀社（多賀大社）の相論に仲介者として介入するなど、浅井氏から佐和山一帯の地域支配をまかされており、城代ではなく城主として居城しました。佐和山城は、これまでの臨時の軍事拠点から、日常的な政治・経済の拠点となる新たな時代を迎えたので

す。

員昌の佐和山城主は、織田信長との「佐和山籠城戦」で降伏するまでの10年間におよびました。次

佐和山城跡の大手から本丸方面を望む



回は、その「佐和山籠城戦」について紹介します。

問い合わせ先 困教育委員会文

化財課 ☎26-5833番、F

A X 26-5809番、Eメール:

l: bunkazai@mx.hikone.

ed.jp

